



鎌道河建第88号
平成19年 5月11日

国土交通省道路局長 様

鎌ヶ谷市長 清水 聖一



中期的な計画の作成にあたってのご意見の提出について（回答）

平成19年4月2日付け国道企第114号で依頼のありました標記の件について、別紙のとおり回答いたします。

(別紙)

1. 重点化を進める上で特に優先度の高い政策

これまでの道路整備については、自動車交通需要が急激に進んだことにより、これに対応すべく道路整備に重点を置き、自動車交通の利便性の向上を目指して、整備を進めてきたものと思慮されます。今後の道路整備につきましては、交通安全、環境保全及びバリアフリーに対応した整備が求められることから、健常者及び交通弱者並びに子どもたちを含めた全ての人が安心して日常生活を送れるための道路整備が強く求められていると考えております。そのためには、道路整備計画の策定の段階から、市民参加型の道路整備を進めることにより、地域の活性化や地域の賑わいに繋がるものと考えます。

2. 効率化を徹底的に進める上で重視すべきこと

道路整備の効率化を進める上で重視すべきものは、道路整備の計画策定時から事業着手及び供用開始までの一連の手續及び整備事業に要する時間が非常に長いと考えられることから、この時間を短縮することが最も重視すべきものであると考えられます。また、道路占有者等が実施する工事を集約し、道路利用者に与える影響を極力少なくすることにより、道路整備等に係る時間的効率化が図れるものと思います。今後、時間を短縮するためのシステムの構築が望まれます。

3. その他、道路政策や道路の整備・管理全般に関するご意見

鎌ヶ谷市は急速に都市化が進んだことにより、道路整備が立ち遅れ、また、国道、県道が市内を縦横に走っておりまして、市内各所で交通渋滞が見られます。そのため、幹線道路として渋滞の解消が期待される都市計画道路の整備に重点を置き、道路整備を行っております。そのほかの市道につきましても、交通量や事故の多い道路を中心に、歩道の設置や右折車線を設置する交差点改良事業に順次取り組んでいるところであります。さらに市内の渋滞解消を進める上で、北千葉道路の整備促進が必要不可欠となっております。本路線は、東京と成田空港を結ぶ広域幹線であり、自動車交通需要に対応するだけでなく、経済活動の活性化や成田空港への利便性向上にも重要な道路であり、鎌ヶ谷市の交通渋滞を解消するために欠かすことのできない道路と考えております。